広報 第1306号
■毎月1日・15日発行■発行/日野市■編集/企画部市長公室
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111（代）
平成25年 2013 7/1

11月3日市制施行50周年
ありがとう 50年 日野市
みんなで元気に！
～ひとつになろう日野～

紙面から

外国人住民の方にも住基ネットの運用を開始……3
市民プールオープン……8
市民文化祭……9
熱中症にご注意ください……12

所信表明

みんなの知恵と力で日野の未来を拓こう

6月3日に開会された平成25年第2回市議会定例会の冒頭において、市長から所信表明が行われました（写真右）。広報今号では、その全文を紹介します。　問市長公室秘書担当

日野市長
大坪冬彦

はじめに

私は4月14日に執行された日野市長選挙におきまして、市民の皆さまの幅広いご支援をいただき、第6代目の日野市長の要職に就任いたしました。

もとより微力ではありますが、誠心誠意市政に取り組んでまいりますので、議員各位ならびに市民の皆さまのご指導ご鞭撻（べんたつ）をお願い申し上げます。

本日は市長に就任してから初めて迎える定例議会本会議に当たり、所信の一端を申し述べさせていただきます。

議員各位ならびに市民の皆さまには、今後の市政運営へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

市政運営の基本

ここ16年間の馬場市政を継承しながら、新しい日野市の未来を拓（ひら）きたいと思います。

私は市政運営の基本を
①住み慣れた地域で生き、看取られる、暮らし・福祉・医療の展開
②日野市の良さである恵まれた社会的・自然的資源を生かし、地域の個性を伸ばすまちづくりの推進

③厳しい財政状況を踏まえた経営戦略に基づく市政の運営
の3つとしてまいります。

これらの基本をもとに、17万8千市民の福祉向上のため全体の奉仕者として働いてまいります。そのために、市民の代表である市議会を尊重して連携を図るとともに、職員の能力を生かして育て、信頼と話し合いを基本に施策を進めてまいります。

元気で健康に生き続けられるための予防施策を推進

健康長寿を基本として、介護や医療を受けることなく、元気で健康に生き続けられるための予防施策を推進し、今まで福祉の対象とならなかった方々にも支援が届くような努力をしてまいります。

日野市の地域の個性を伸ばすまちづくり

日野市の特徴である水と緑の豊かな自然や、都内でも有数の観光資源を活用し、農業・工業・商工・観光でつながるまちおこしを行ってまいります。今年の市制施行50周年記念事業と東京多摩国体の開催は、そのための良いきっかけづくりとなります。

大手企業工場撤退後の跡地利用についても、日野市の地域の個性を伸ばすまちづくりの戦略の中で考えてまいりたいと思います。

インフラの充実と災害に強いまち

国道20号日野バイパスの延伸と圏央道との接続を推進し、幹線道路ネットワークを完成することで地域経済の活性化を目指します。

また、災害に強いまちを目指し、公共施設を含め市内建築物の耐震化を推進するとともに、地域防災体制を強化して大震災に備えます。

行政の守備範囲の見直しと長期戦略

これらの施策を推進するために、長期的な市政の方向付けを担う「地域戦略室」の設置と、今後の個性ある地域づくりを目指す出発点を確認する「水都・日野　水辺のある風景50選」事業経費も今回の補正予算案に計上させていただいております。

いずれにいたしましても、厳しい財政状況だからこそ公民協働の推進と、行政の守備範囲の見直しが必要であります。その上で「みんなの知恵と力で日野の未来を拓（ひら）こう」のスローガンのもと、市政運営の先頭に立ちます。

日野市議会24人の議員各位ならびに全ての市民の皆さまのご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げ、就任の挨拶および所信とさせていただきます。

7月1日から庁内組織の一部を改正 地域戦略室を新設

長期的なビジョンに基づき、戦略的に市政運営を行うことを目的に、市長直轄で重要施策の企画・立案・調査および連絡調整を担う地域戦略室を市役所4階に設置します。

問企画調整課

再生紙を使用しています。

エコアラ

省エネ啓発活動～7月10日午前7時45分にエコクマ・エコアラが日野駅前に登場

エコクマ